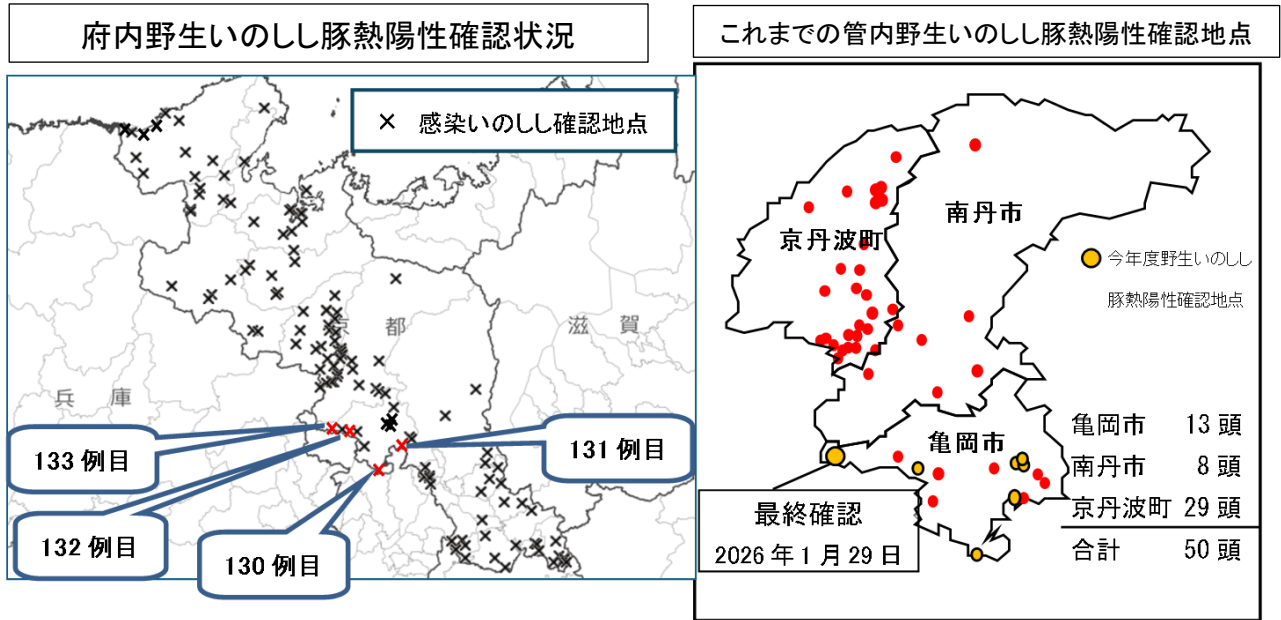


# 群馬県の養豚場で豚熱の患畜を確認！ (国内101例目(群馬県15例目))

■ 発生農場の概要(2月26日患畜確認)  
所在地: 群馬県前橋市  
飼養状況: 約2,000頭

☆京都府内(亀岡市)で捕獲された野生イノシシからも豚熱陽性が継続的に確認されており、ウイルスによる感染が広がっています。



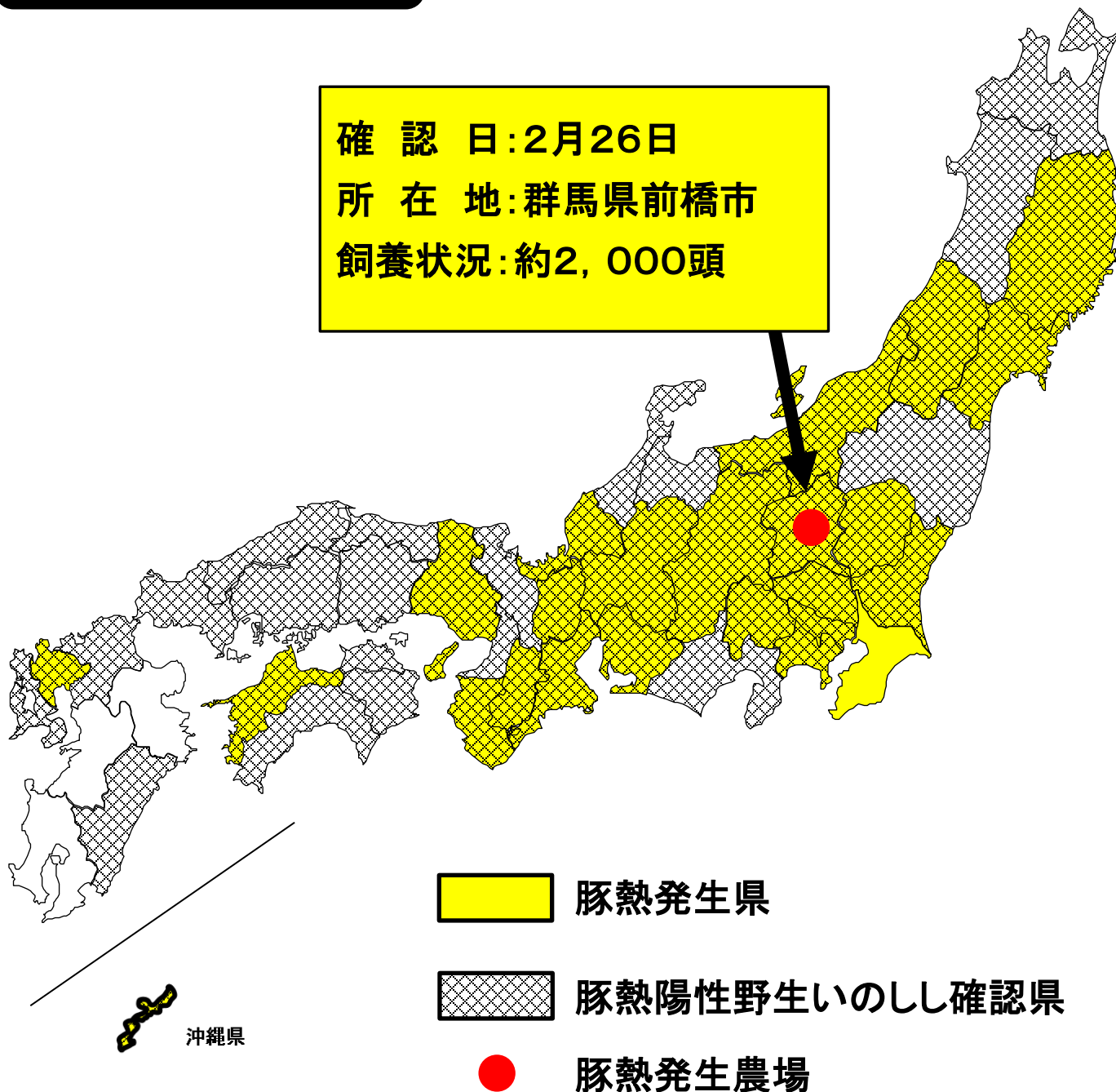
南丹管内には、すでにウイルスを持った野生動物が活発に行動していることが十分予想され、農場へのウイルスの侵入リスクが高まっています。

- ワクチンを接種しても、全ての豚が免疫を獲得するわけではありません。
- 特に子豚では、母豚から移行する免疫量の影響を受けるため、ワクチンの効果が安定せず、免疫を持たない時期が必ず存在します。
- ワクチンを接種していても、安心せずに予防対策の徹底をお願いします。

# 豚熱発生状況【R8.2. 26現在】

国内 101例目

確認日:2月26日  
所在地:群馬県前橋市  
飼養状況:約2,000頭



なお、群馬県内では、豚熱ワクチンを接種しているため移動制限、搬出制限はありません。